

国公立大学突破カリキュラム

傾向と対策

学習カリキュラム

基礎戦略

使用教材

◎ 年間スケジュール

	4月～5月	6月～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事								
トライ対策スケジュール	高校1年生 準備期 中学分野の再理解、入学した高校の過去の進学実績を把握⇒高校での必要順位を把握(高校での学習ペース作り)	高校1年生 基礎力養成期 学習内容の予習・復習、期末テスト対策、1学期の復習、2学期の予習、学校の予習復習						
		学校内容の予習・復習、中間テスト対策	学校内容の予習・復習、期末テスト対策	学校内容の予習・復習	文系・理系の選択(社会・理科の科目選)	学校内容の予習・復習、期末テスト対策	学校内容の予習・復習、1年次の復習	
	高校2年生 応用力養成期							
	1年次の復習、学校の予習・復習、中間テスト対策	学習内容の予習・復習、期末テスト対策、1学期の復習、2学期の予習、志望校の選定①	学校内容の予習・復習、中間テスト対策	学校内容の予習・復習、期末テスト対策	学校内容の予習・復習	学校内容の予習・復習	学校内容の予習・復習、期末テスト対策	学期の予習・復習、2年次の復習
高校3年生 発展力養成期			高校3年生 実践力養成期					
模擬試験⇒苦手単元克服、志望校選定②(7月)、苦手教科徹底対策			センター試験対策		志望校確定⇒過去問分析⇒志望校別対策			
ポイント	【トライの学習サポート】 ●1年次(準備期)①中学分野の再理解②在籍校の進路実績を把握③高校での学習ペース作り(基礎力養成期)効率よく負担の少ない学習方法の取得 ●2年次(応用力養成期)1年で習ったことの復習、確かな基礎力と基礎を組み合わせで解く解答を導く応用力を身に付ける、志望校の選定①、英数科目の教科 ●3年次(発展力養成期)模試による全体の分析、苦手教科の徹底克服、志望校の選定②(私立大学との併願の有無)、二次試験対策							

◎ このような生徒にお勧め!

- ・国公立大学を目指す方
- ・部活や習い事との両立を図りたい方
- ・普段の学習のサイクルを確立したい方

◎ 対象エリア

全域
 対象学年 高校1年生～高校3年生
 指導期間 別途指導契約書記載

◎ 対策の特徴

- 【コースの特徴】
- (1) 曜日・時間が自由に選べる! 遅い時間からの指導もOK! (部活と習い事との両立)
 - (2) 受講教科が自由に選べる! 志望校決定後は受験校に特化可能!
 - (3) 論述対策も可能な、家庭教師の来ない日のFAXサポートつき!

- 【対応教師】
- ・学生教師希望⇒ベーシックコース
 - ・社会人教師希望⇒セレクトDコース

◎Data Mining 【傾向と対策】

センター試験対策	<p>《出題傾向》</p> <ol style="list-style-type: none"> ①基礎～標準レベルの問題が多い⇒教科書の学習を行なうこと。 ②英語と数学の入試レベルの基礎を固める⇒高得点が可能。 ③国語の現代文は紛らわしい選択肢が多く得点しにくい⇒古文・漢文を90%以上得点することが必要。 ④社会・理科の高得点は難しい⇒社会・理科は85%の得点を狙うこと。 ⑤全般的に時間が不足⇒時間内に確実に解く練習をすること <p>《教材》</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教科書・参考書⇒基礎ができていない場合は、教科書や参考書の復習から入ること。 ②対策本⇒科目別・分野別にセンター試験の傾向と対策について解説した参考書。「解決!センターシリーズ」(Z会出版)などがお薦め。 ③センター用基礎問題集⇒分野別構成、過去問題の演習の前に基礎知識の定着を図る為に必要に応じて使う。「マーク式基礎問題集」(河合出版)などがお薦め。 ④過去問題集⇒「数学社」のものを推薦する。 ⑤予想問題集⇒過去に実施された模擬試験の問題を収録している。「Z会出版」のものがお薦め。
	<p>二次試験対策(例:神戸大学 国語・数学)</p> <p>国語: 試験時間100分で現代文・古文・漢文の3題構成(経営学部は80分で現代文と古文のみ)。現代文: 設問5問、分量はかなり多め。随筆文よりも論理的な評論が採用される傾向にある。漢文: 設問数は5～7問、基本的な古文単語、文法力があれば対応可能。内容説明は典型的な国公立大学入試のパターンのため多大の過去問もよい教材となる。漢文: 設問数は5問、書き下ろし文や現代語訳は他大学でも必須の漢文問題となる。日ごろから長文を通訳し、間違えたところを1文1文丁寧に添削していく方法をとること。</p> <p>数学: <文系>試験時間80分、大問3問構成、レベルは基礎・標準問題が中心。国語・英語に不安のある受験生や数学の傾斜配点が高い経済学部であれば満点を目指すつもりで学習すること。<理系>試験時間120分、大問5問構成、標準からやや難のレベル。京大、阪大のような長難問はない代わりに難関国公立受験の理系学生ならば最低65%は得点できるよう学習すること。</p>